指定校番号 27078 別紙様式2

平成 27 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名 広島市立亀山中学校 校長氏名 松田 裕二 **生徒指導主事氏名** 今橋 正智

取組事例名 『体育祭』

取 組 の ね ら い『キーワード 集団や社会の一員としての自覚』

体育祭を通じて、規範意識や倫理観、他人への思いやりの心など、集団や社会の一員としての自覚や 豊かな人間性をはぐくむ

取組の具体的内容『キーワード 責任感』

- ・リーダーからの服装指導
- ・生徒が主体となった当日の運営
- ・生徒会執行部を中心としたオープニングダンスの取組
- ・体育祭実行委員を中心としたブロック練習
- ・体育祭応援団を中心としたブロック応援練習
- ・集合などの素早さを求めたり、練習時間を厳守するなど、時間を大切にする観点
- ・全員で責任を持って行う当日の後片づけ

取組の課題・創意工夫『キーワード 全員』

- 集団行動の苦手な生徒や服装違反の生徒数名が当日参加することができなかった。
- ・準備から運営において、一部の教員に負担がかかっている。

取組の成果(効果)『キーワード 成長』

- ・全力で取り組むこと、妥協しないで取り組むこと、協力して取り組むこと、一つのことをみんなで取り組むことの大切さやすばらしさを生徒が体験することができた。
- ・自分の役割に責任を持ってやり切ることの大切さ、大変さを学ぶことができた。
- ・感想文を書かせ、学級通信、学年通信、学校だよりでフィードバックし、自己肯定感を高めた。

今後の展開『キーワード学んだことをいかす』

- ・その後,文化祭,教育研修旅行,PTCと行事が続きいていき,行事だけでなく日常の中で,いかに行事で学んだことをいかしていくかということを,全校集会や学年集会などで生徒に伝えていく。
- ・行事全員参加を目標に取り組んでいく。

他校へのアドバイス『キーワード 自主性』

生徒が先頭に立って頑張れるよう,そこまでの手助けを教員がしっかりとする。当日は生徒が主体となって動き,やり切ったという達成感を得られるようにする。